

広報

第三種郵便物認可 昭和44年5月14日



たかのす

●発行所 秋田県北秋田郡鷹巣町役場
☐ (01866) 2-1111
●編集 総務課秘書係
●発行部数 6,700部
●毎月1日・15日発行
●頒価10円 ●郵便番号018-33
●印刷所 楳成文社

No. 244・8・1



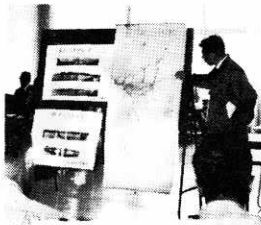
盛夏 (中央小学校プールで)

部門	区分	単位	被害推計額
厚生関係	住家全壊	1戸	2,000千円
	住家床上浸水	55戸	8,250
	住家床下浸水	82戸	4,100
	非住家被害	199戸	6,760
	簡易水道・衛生施設	8カ所	5,700
	計		26,810
農地関係 (農作物の被害を含む)	水田埋没	40 ha	47,355
	水田冠水	1,250 ha	345,140
	水田浸水	700 ha	70,000
	畑地流失、埋没等	20 ha	12,500
	その他農業資料等		3,000
	計		477,995
畜産関係	畜産施設	4カ所	2,990
	牧野被害	20 ha	2,400
	家畜		200
	計		5,590
水産関係	養鯉		70
	計		70
林業関係	治山	15 ha	159,700
	林道	1.100m	5,500
	計		165,200
土地改良関係	水路	108カ所	21,600
	頭首工	8カ所	22,000
	溜池	5カ所	6,500
	揚水場	5カ所	2,500
	道路	29カ所	14,500
	橋梁	6カ所	26,500
	計		93,600
土木関係	道路国関係	6カ所	65,000
	道路県関係	11カ所	17,000
	道路町関係	16カ所	25,600
	橋梁県関係	5カ所	37,600
	橋梁町関係	6カ所	55,800
	河川県管理	88カ所	163,600
	河川町関係	40カ所	33,000
	計		397,600
文教関係	浄化槽、グランド流失等	4カ所	2,700
	計		2,700
通信関係	電線切断外	4カ所	600
	計		600
	合計		1,170,165

被害内容及び被害推計額



(参議院議員災害特別調査団)



(災害説明する出川町長)

町では、町長を本部長に災害調査、応急対策、工事設計書の作成に全力をあげるとともに、復旧工事について、県、国に対して早期着工ができるよう陳情を行なっています。

七月十七日には、参議院災害特別調査団が来町、水害地視察のあと、役場で郡内町村長から陳情を受けましたが、出川町長は、調査団に対して災害報告をするともに「ただいま全力をあげて応急対策を構じ人心の不安をとり除くため努力中であるが、今後の復旧にあたっては国の積極的な援助が必要なので、災害の実態を理解の上、一日も早く復旧できるように早期査定と高額補助を」と強く要望しました。これに対し参議院議員松本忠二団長は「責任をもって

7月豪雨

総額で十一億一千七百万円

見込み上回る大被害

町長日誌

災害復旧対策をたてる」と語りました。

議会日誌

7月1日～7月15日

11日 南小学校新築落成式
12日 鳥獣保護区の公聴会
14日 参議院議員災害調査団に陳情(合川町)

2日 栄地区体育祭ほか
3日 雪印鷹巣工場酪友会総代会
4日 公共事業促進陳情(県庁知事室)
6日 県肉用牛価格安定基金協会総会(秋田)
8・9日 集中豪雨による被害調査と対策に出動
10日 小畑知事被害状況調査案内
水害対策について正副議長、各常任委員長

4日 総務常任委員会(町有財産調査)
5日 第三回公害調査特別委員会(綴子地区調査)
7日 第四回公害調査特別委員会(綴子下町地区関係者と懇談会)
10日 正副議長常任委員長協議会(水害対策)
13日 土木常任委員会(水害視察)
産業経済常任委員会(水害視察)
教育民生常任委員会(陳情調査)
議長(参議院議員水害調査団へ陳情)

たばこは町内で買いましょう

被災農地・宅地を減税 申請は町が代行

町では今回の水害により被災を受けた農地や宅地が、流失、水没、埋没等により作付けが出来なくなったり、使用が出来なくなった土地に課税している個人の四十七年度分の固定資産税のうち第三期分から課税している被害面積に応じて減税することになりました。

固定資産税の減税を受けようとするときは、被災者が所定の様式により減免申請書を町長に提出して減免の承認を得なければなりません。が、ご承知のように農地に課税している固定資産税額は、三十八年度分から据置になっており、水田一反歩当りの課税額は、最高六百六十一円、最低百十一円。平均三百九十一円。畑一反歩当り最高百七十一円、最低四十九円、平均八十六円となっています。固定資産税の減免にあたっては、この範囲内で減免することになりますので、被災された方に固定資産税の減免額も非常に少額と思われまふ。このため今回にかぎり被災者の書類手続の数を省く意味で、町では、被災された方の代行をかねる税務職員一名を一定の期間、被害調査並びに減免申請書類作成に専属するとともに、そ

の間、農業共済、農協、被災者の方と連絡を密にしながら農地や宅地の一筆毎の被災面積を適正に把握させ、それともなつて固定資産税の減免手続を行ないますのでよろしくご協力願います。

農作物の被害につきましては、今年度の収穫時に、農業共済組合の査定にもとづいて四十八年三月十五日までの所得申告、町県民税の申告時に決定し、四十八年度の所得税並びに町県民税が減額になります。

床上、床下浸水された方では家具類、衣類、その他について被害を受けた品名、数量をそれぞれ金額を明細に記帳しておいてください。四十八年三月十五日までの所得税、町県民税の申告のとき提出すると審査の上、申告所得の控所対象となります。

なお、税務署に対する手続がまだ町税に対して不明の点がありましたら役場税務課にお問い合わせください。

水害見舞

町では、このたびの水害で倒壊した家屋に一万円、床上

浸水した家屋にそれぞれ五千円を贈りました。

町議会革新クラブと新政クラブでは、水害罹災者によつてくださると町社会福祉協議会に六千円を贈りました。

農業委員選挙は無競争

会長に佐藤一郎氏を選任



佐藤一郎氏

県では、倒壊家屋に十一床上浸水に屋に五千円をそれぞれ贈りました。

日秋田支部では、倒壊家屋に毛布二枚、床上浸水家屋に毛布一枚をそれぞれ贈りました。

補者全員を当選と決定、同日午後一時から当選証明を交付しました。

- ▽第一選挙区 鷹巣・栄地区 嶺脇新一、斎藤金逸、松尾与市、河田準一郎
- ▽第二選挙区 沢口地区 佐藤貞男、小塚富夫、千葉正治

- ▽第三選挙区 綴子地区 米沢九六、三沢勇悦、高橋省吾、藤島米松、村上忠吉
- ▽第四選挙区 七日市地区 岩本重義、三上市市、藤原忠男、佐藤金治郎
- ▽第五選挙区 坊沢、七座地区 仲村孝治、戸沢類治、永井清一、永井与蔵

農協推薦

- 佐藤一郎(鷹巣)、畠山東(沢口)、佐藤茂右(工門(西部))、佐藤昭二郎(綴子)
- 堀部誠孝(七日市)、田村幸太郎(栄)

農業共済組合推薦

- 藤島茂治
- 村上儀八郎、小松惣一、長岐源蔵、佐藤重悦、中島吉美

老福年金月三千三百円に

国民年金法が改正されました

さきの国会において国民年金法が改正され、支給される年金額が大幅に増額されることになりました。

選挙による委員二十名に於いては、七月七日告示、八日午後五時に届出が締切られました。各選挙区とも定員より立候補者がなく、無競争となりました。

町選管では、七月十四日午前十時から選挙会を開き、候

子(準母子)年金は、現在の月二千九百円から月四千三百円にそれぞれ十月分から引き上げられることになりました。

また、拠出年金についても、老令年金を除いて七月分から現在支給されている年金額の十%が増額されることになりました。(老令年金については来年度に大幅な引き上げが予定されています。)

なお、福祉年金は全額国で

負担しているものですから、一定限度額以上の所得のある人に対しては支給されませんが、この限度額が大幅に引き上げられましたので、今まで所得が多いために福祉年金が受けられなかった方も、今年からは受けられるかも知れません。役場年金係にお問い合わせください。

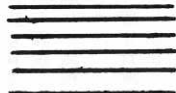
印鑑の知識

実印とは、前もって役場に登録しておき、必要とき印鑑証明書をもたえる印章のことです。一人一人に限られています。実印は公証力を有し、不動産の登記(売り手側)、公正証書をつくる時などに、権利、義務の重要な事項に用いられます。また実印は動産の差押えの対象になります。

実印は、役場に届けるのはもちろん、認印の中でも銀行など通帳の届印の場合はずいぶん紛失届を出さなければなりません。改印届を出さなければなりません。改印後、紛失した印鑑がしてきても使わないようにしましょう。

日本は「ハンコ王国」といわれるほど印鑑に慣れきっているだけに時として軽率に使い、大きな失敗を招くことがあります。他人に預けたり、白紙委任状に押すなどということはありません。

小で落成式



いずれの校舎も近代建築の粋を集めた立派な校舎で児童たちは元気に勉強に励んでいます。そこで、新築なった学校を両校の児童に紹介してもらいました。

中央小学校 校章



わたしたちの学校

六年 佐藤普子

本校の校章は本とペンであしらったもので、進んで読書し、自分の考えを十分に書きあらわす人間に成長してくれることを願って。

入学式も近づいた三月の末、わたしたちは思い出多い旧校舎から新校舎へ引っ越しをするための作業にとりかかりました。まだ、においも新しい完成したばかりの校舎に、はじめてはいったうれしさに、先生の注意もわすれて、だれよりも先に、三階のいち番高いところへ上ろうと大急ぎでかけあがりました。そして、重い荷物を運んでくる友だちへ「ネー、みんな、ここがわたしたちの教室よー。」と、とくいになってさげんでやりました。あの時のうれしかったこと。今でも、時々思い出しては、みんなで大わらいます。この間の大雨の続いた日、広い体育館でボール運動をやっていました。が、気持ちの悪いほどすぐらくととも日中とは思われないほどでした。わたしたちは、ふと、旧校舎での勉強を思い出しました。こんな暗い日だったら、気分までしずんでしまい、とても大声を出してボール投げなどできなかったものでした。それからみると、みんなの元気のよいこと、うす暗い大雨の天候などものともしないでかまわっています。そうしたら、急に、日でもさしたようにパッと明るくなりました。それも、ほんとうの太陽の光の、

それは、先生が、広い体育館の天井のように高いところにつけられている水銀灯にスイッチを入れてくださったからでした。

わたしたちの新校舎は、体育館や教室の電灯せつびだけでなく、新しいつくえやいすも、広い図書館やりっぱな書架も、どれもみな、わたしたちの学習にふさわしいようにくふうされたものばかりです。

わたしたちは、このめぐまれたすばらしい校舎で勉強できるのは、ほんとうにしあわせなことだと思っています。

新校舎

五年 佐藤正子

わたしたちの新校舎
新しい 教室
新しい 体育館
すべてがすてきだ

グラウンドも 広く
そのまわりの 緑も美しい
森も見える
山も見える
すばらしい ながめだ

新しい教室
つくえも いすもきれいだ
黒板も まるくなっている
勉強しやすくできている。

図書館は とくべつ広い
へやも二つになつていて、アコーデ

オンカーテンで、しきられているこのしずかな三階の図書館は、わたしたちのたのしみの所であり心に栄養をあたえてくれるところでもある。

いいな
広い校舎
大きな校舎。

この校舎がわたしたちの心をひろくしてくれる。

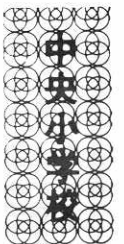
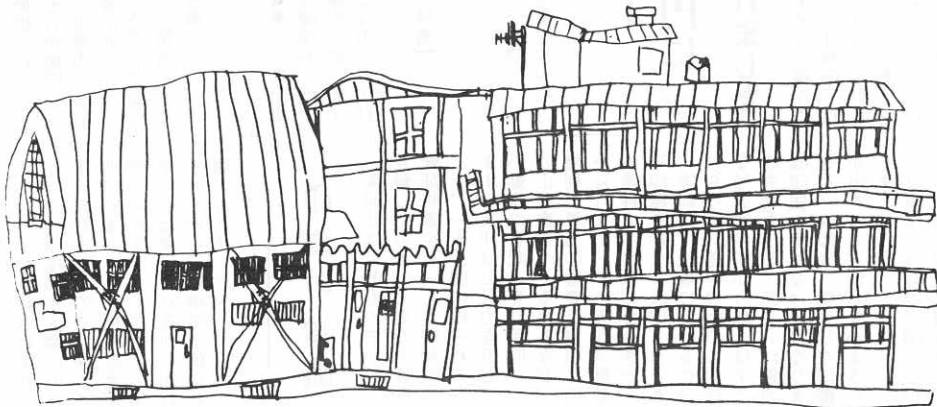
校歌

作詩 高村 禪雄
作曲 岡田志津麻呂

一、其名も鷹巢 中央と
偉容を誇る 我が母校
郷土の文化 背に負うて
心も体も 鍛えつつ
伸びゆく我等を 見よやみよ

二、青空高く 聳え立つ
森吉山を 仰ぎみて
希望に胸を 膨らませ
手に手を取りつつ 励み合う
我等が学びを 見よやみよ

三、今も昔も 堂々と
流れてやまぬ 米代川
河の流れを 身にしめて
足並そろえて 進みゆく
我等が姿を 見よやみよ



四年 福田牧子

南小・中央

ことしの3月で完成、4月から新校舎で授業を行なっております南小学校と中央小学校でそれぞれ7月11日と19日に新築落成式が行なわれました。

新しい学校

五年 五代儀 幸正

ほくたちの学校のけん関の上には、りっぱな校章があります。

鉄筋コンクリート三階建てでとてもよい学校です。校歌も校長先生と木内先生とでりっぱな校歌を作ってくださいました。

空気もおいしいし都会にくらべてしあわせです。給食室も全校二百六十五人がいっしょに食べる新しい学校のじまんの一つであります。

トイレも水せんトイレでせいけつです。そうじもチップをつかってやるのでらくになりました。

体育館も広いしとても自由で楽しく遊ぶことができます。外にはプールもあります。体育館にはカンランせきもあります。

図上室も理科室も図書館もとても広くて木もたくさんよむこともできます。理科の時間いろいろな実験ができます。古い南小にはなかった物がいろいろあります。冬には、ダンボールがついて、とてもあたたかいです。

若い「タカ」が雄々しくとびたつ姿「ミナミ」と図案化す。



(図案 松橋修一郎)

あたらしい学校

四年 佐藤 睦

あたらしい学校はピカピカなのベランダのでてみると心がすっきりした。

学校がささやいた小さな声で「よろしく」って

わたしもちよびりささやいた「よろしくね」って

これからこのがっこうをずっとだいにしよう。

あたらしい学校をたのしいがっこうにしよう。

新しい教室

四年 畠山真弓

新しい物がいろいろ教室におかれてある

ふかみどり色の黒板新しいつくえ

ストーブがわりをするポイラー

こげ茶色のたな

そうじ用具を入れる戸だな
いろいろな物を入れるロッカーなど
みんな みんな 新しい物ばかり
それに みんないっしょに食事する
大きな食堂

校歌

作詩 松橋修一郎
作曲 木内博

一、ゆたかな大地 すむ空に
森吉のみね かがやいて

学びのにわに すくすくと
清い心を みがこうよ

そだつわれらの みなみ小

二、雨や風にも たえしのぶ
ほこる歴史を うけついで

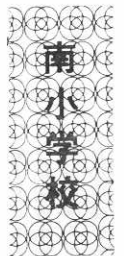
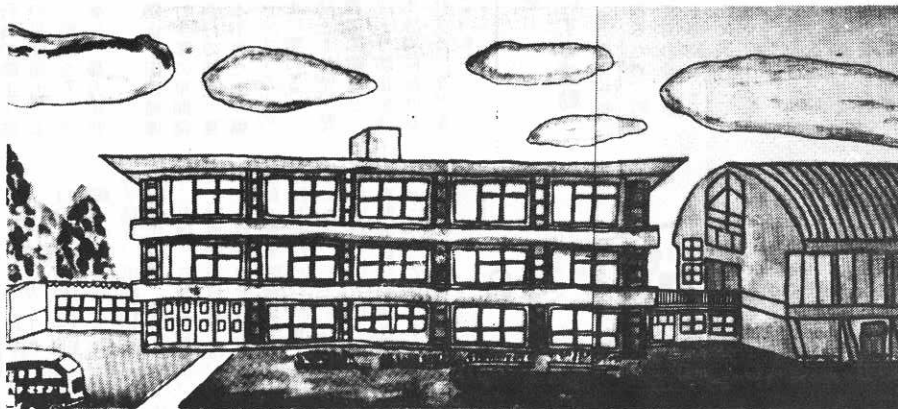
学びのにわに はつらつと
強いからだを つくろうよ

きづくわれらの みなみ小

三、希望のひかり さす丘に
のびゆく姿 陽に映えて

若い日本の 足音に
力あわせて すすもうよ

たのしいまなびや みなみ小



六年 畠山和雄

夏交通安全運動 8月1日～7日まで一週間

酒のみ運転徹底追放

のんだら のるな のむな

暑さとともに交通事故も増加の傾向にあり、とくに飲酒一日から七日までの一週間「運転による事故が最近増加し飲酒運転をなくす県民運動」が展開されます。

このため、▽酒のみ運転をこの運動が町民ひとりひとりに浸透するため、鷹巣警察署と町交通対策協議会では、

- ▽次事項を重点的に推進することになりましたので、町民総ぐるみでこの運動に参加、鷹巣町から酒のみ運転を追放しましょう。
- 【重点推進事項】
- ▽地域と家庭から酒のみ運転の追放
- ▽職場から飲酒運転追放のため運転者の管理とその指導
- ▽「のんだららのるな、のるならのむな」の自覚徹底
- ▽酒類提供者者に対する協力要請
- ▽取締りの徹底強化

女性で初の農業士に

太田見耕子さん

県内で初の女性農業士に協選任されていますが、耕子さん（24）が選任されました。

農業士は、県が農業青年に選ばれたものです。耕子さんは、四十年鷹巣農林高校農業科を卒業後、家庭の酪農にとびこみ、町の農業近代化セミナー会員として



(認定証書を手喜びの太田見耕子さん)

積極的に参加、酪農についての学習に励み、四十二年「人工受精士」の資格を取得、四十二年には秋田県実績発表大会で選ばれ、全国大会で発表しています。

以来、一層自家経営の目標実現に努力、現在では成牛二十三頭、仔牛二頭を飼育、産乳量の増大と経営の向上にすぐれた技量を発揮している。耕子さんは一男一女のママさん酪農家。家族は、父親の正二郎さん(60)、母親のヒサさん(52)、四十五年結婚した夫の行男さん(25)と六人。

農業士の資格をとることによって海外派遣研修や農業実習生などの受け入れ農家の資格が与えられるが、耕子さんは、海外研修についてヨーロッパの酪農先進国デンマーク農業を勉強したいと語っていました。

事故への誘い



「飲むな、飲むな事故のもと」

暑さに油断は禁物

夏季総合防犯運動実施中

夏季に多発が予想される事犯、事故の防止をはかるため、鷹巣警察署では七月二十一日から八月二十日まで夏季総合防犯運動を実施中です。

みんなが心をかけあって、犯罪や事故のない明るい町をつくりましょう。

▽性犯罪の防止 性犯罪は、例年五月ころから十月にかけて多発する典型的な季節犯罪といわれております。婦女の服装や夜間の一人歩きは自しゆくするとともに、婦女の自主防犯意欲の高揚をはかるため、性犯罪は自動を...

⑤川にゴミを捨てる悪習を断やそう。

綴子祭典行事と県文化財に申請

綴子の大太鼓を中心とした獅子踊り、出陣行列など二連の民俗芸能を、県の無形文化財に申請していましたが、県文化財専門委員会では、綴子神社本祭りの七月十五日、同委員の高木隆蔵氏、県教育庁社教主事などを派遣、視察しました。

指定については、後日文化財専門委員会を開き検討することになっています。

郷土の川を

きれいにする運動

川をきれいにし、快適な生活環境を作るため、町ではゴミの捨てられないきれいな川にする運動として町民のみなさんに実行していただくため、次の五つを提唱しております。

- ①川は心のふる里いっそうもきれいな姿で残そう。
- ②お互いに声をかけ合いゴミを捨てない意識をたかめよう。
- ③川にゴミを捨てない流さないを合いことばにしよう。
- ④捨てなくて済む工夫と心がけを育てよう。

国保だより

佐藤歯科医院(開設者佐藤正三)の保険医療機関および療養取扱機関の指定を取消した旨、秋田県民生部長より通知がありました。

昭和47年7月24日以降の診療は保険給付されませんのでお知らせします。



婦人家庭バレーボール大会

綴子・坊沢が優勝

第十七回鷹巣町婦人家庭バレーボール大会は、七月十六日南小学校在各地区代表十四チームが参加して開かれました。

- 試合は、三十五才未満のA Bブロック。三十五才以上のCと三ブロックにわかれ熱戦が展開されましたが、各チームとも練習のあとがみられ技能が接近していましたが、Aブロックでは、全県婦人バレーで優勝した綴子Aチームが圧倒的強さを発揮、優勝しました。

はかりの検査

計量器の定期検査が次の日程で行なわれます。

- ①綴子A ②沢口A ③七日市A
- 【Aブロック】
- ①綴子A ②沢口A ③七日市A
- 【Bブロック】
- ①綴子B ②沢口B ③栄
- 【Cブロック】
- ①坊沢 ②七日市 ③鷹巣



Aブロックで優勝した綴子Aチーム



Bブロックで優勝した綴子Bチーム



Cブロックで優勝した坊沢チーム

定所まで持参し、検査を受けたいと使用できませんのでご注意ください。

后四時まで
▽旧鷹巣・南鷹巣地区(鷹巣公民館) 〓八月二十二日午前九時から午後四時まで
▽綴子地区(綴子公民館) 〓八月十七日午後一時から同四時まで
▽七日市地区(七日市公民館) 〓八月十八日午前九時から十二時まで
▽沢口地区(沢口農協) 〓午後一時から同三時まで
▽坊沢地区(西部農協) 〓八月十九日午前九時から十時三十分まで
▽七座地区(西部農協七座支所) 〓八月十九日午前十一時から十二時まで
▽旧鷹巣(鷹巣公民館) 〓八月二十一日午前十時から午後四時まで

消防官募集

東京消防庁では、次により消防官を募集しております。

①受験資格 〓昭和十八年四月二日から三十年四月一日までに生まれた男子

②受付期間 〓試験日の七日前まで受け付けます

③試験日 〓十月十一日、昭和四十八年二月十九日の二回いずれも秋田市で行ないます

④合格発表 〓試験終了後二カ月以内に決定通知します

⑤試験について 詳細は、〒一五一一東京都渋谷区西原二丁目、東京消防学校人事課、なお、役場総務課長に募集要綱、受験申込書が数部ありますのでご利用ください。

警察官募集

県人事委員会では、警察官を募集しております。

▽採用予定人員
秋田県 約五十名

県外(警視庁、千葉、埼玉、神奈川、静岡) 八十五名

▽受験資格
昭和四十八年四月一日現在で十八才以上二十八才未満の男子

▽受験期間
七月十二日から九月三十日まで

※詳しくは、鷹巣警察署(電話二一四四五)または、駐在所へお問い合わせください。

《電話局だより》 相手がお話し 中のときは!!

最近の調査のなかで「お話し中」の電話に、続けてなんべんもダイヤルしている加入者が見られます。

局の調査では、一回の話し中の長さは平均して二分足らずとなっており、話し中の電話に連続してダイヤルした場合の接続回数は百回のうち、たった五回程度であります。

それがたいい三分くらい待つてから、ダイヤルすると八十五%が一回でつながることが調査の結果判明しております。

一〇〇番申し込みでも「お話し中」といわれて、三十秒もたないうち、また申し込んでくる方があります。

お忙きの気持はじゅうぶんわかりますが、どうぞ一息入れるつもりで三分待つてから

《国鉄だより》 乗車は一列励行

国鉄では、七月十日から八月三十一日まで「夏季における犯罪の防止及び輸送秩序の維持」の期間と定め、事故防止に力をそいでおります。

最近、特に列車のデッキ乗車、飛び乗り、飛び降り、発車間際のかげ込み乗車、列車から転落受傷する等の事故が多くなっているため、特に次の事項について注意するよう呼びかけております。

▽早目に来駅してください(特に朝の通勤、通学等)

▽乗車の際は一列励行

▽列車に乗ったら順次中程に入って、入口付近に立ち止まらないでください。

▽飛び乗り飛び降りは絶対にしない。万一乗り越しに気付いたときは、あわてて飛び降りしないで次の駅まで行って係員に申し出てください。

▽乗車終了後は、デッキのドアを閉めてください。

かけなおしてください。

おかけになる方も、一回でつながりイライラも解消し、ゆつくりお話しできると同時に交換手もホットします。

お話しは要領よくまとめて早く終って、電話のかかってくるのを待ちください。

お知らせ



この欄はあなたへの通知です。かならず目をとおしてください。

予防接種

生後三カ月から六カ月までの乳児に、ジフテリア、百日咳、破傷風の予防接種を八月十一日午後一時三十分から午後三時まで鷹巣町公民館で行ないます。

三種混合ですので、破傷風を希望しない方は当日受付に申し出て下さい。

なお、この予防接種は、三〜四週間の間隔で三回接種すると完了です。

健康相談

八月の健康相談日は、十日(木)と二十一日(月)の二回です。

午前十時から午後三時まで役場一階相談室で行ないますので、気軽においでください。

赤ちゃんの検診と健康相談

八月九日(水)午後一時から三時まで、役場三階会議室で医師による赤ちゃんの健康相談を行ないます。

対象者は、四十六年七月生れ、十月生れ、四十七年一月

生れ、四月生れとなつています。

鷹巣地区の方は、第一、第三木曜日の三日と十七日午後一時から二時まで、鷹巣保健所をご利用ください。

なお、当日は必ず母子手帳をおもちください。

母子手帳の交付について

母子手帳は、診断医師または助産婦の届出書により交付します。

母子手帳の交付により、町からは百二十五日間、県からは七十五日間、計二百日間の栄養食品牛乳または粉乳が支給されます。

母子手帳の交付を受ける妊婦は、届出書に印鑑をそえて役場保険課衛生係に提出してください。

住宅相談所開設

北秋田土木事務所では、このたびの集中豪雨により、住宅に被害を受けた方を対

住宅相談所を開設、住宅金融公庫融資等について説明にあたり、お待ちしておりますのでご利用ください。

お盆帰郷バス

秋北バスでは恒例の「お盆帰郷バス」を運行します。期間は、八月十、十一、十二、十三の四日間。東京発がいずれも午後七時、鷹巣着が翌日の午後二時三十分。料金は三千七十円となっています。

問い合わせは、秋北バス鷹巣営業所か、東京に連絡する方は国際興業地下鉄新宿駅案内所または国際興業グループで乗車券の発売をしています。

文部省認定!! 技能検定試験

文部省認定の毛糸・レース編物技能検定試験が次により行なわれます。日頃習得した知識や技能を審査してみませんか。

▽受付期間 九月五日まで
▽申し込み 秋田市中通り 県産業会館内、日本編物検定協会秋田支部
▽受験料 毛糸、レースとも四級八百円、三級千三百円、

二級千八百円、一級二千元。▽試験日と場所 毛糸(九月二十四日秋田聖霊高校) レース(九月二十三日青森か仙台) なお、くわしく知りたい方は、申し込み先におたずねください(電話 秋田三三局三八六八番)

町長面会日

八月の町長面会日は、一日と十五日です。

午前九時から十二時まで役場二階応接室で行ないますので、町政についてのご意見、ご質問などいろいろお聞かせください。

交通事故相談

八月一日から十五日までの交通事故相談日は次のとおりです。お気軽にご利用ください。相談所は、北秋田総合庁舎福祉事務所に置いています。八月……一、三、四、七、九、十五の七日間。

心配ごと相談所

町社会福祉協議会では、毎週月曜日午前十時から午後三時まで、役場一階相談室で「心配ごと相談所」を開いています。相談は無料で、秘密はかた守られますので、お気軽

善意

おいでください。相談を受ける内容は、生活上のこと、就職のこと、家庭内のこと、イのちあらゆる心配ごと相談に応じています。

鷹巣高校吹奏楽部では、このほど行なつた定期演奏会入場売上金の一部として金老万円を町社会福祉協議会へ寄付しました。

ご芳志に感謝いたします。このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

▽西仲通り 畠山弘さんから 亡父新太郎さんの香典返し、二〇、〇〇〇円
▽仲町 成田葉子さんから、亡父元裕さんの香典返し、三〇、〇〇〇円
▽仲町 武藤拓自さんから、亡父完一さんの香典返し、三〇、〇〇〇円

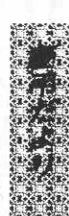


8月6日 第十回町民体育祭 (町営グラウンド 鷹巣)
8月12日 全町子ども会すも大会 (公民館)
8月12・13日 国体北秋予選野球大会 (町営グラウンド)

8月15日 成人フオーキング スのつどい (公民館)

新町内協力員紹介

鷹巣地区 東横町 成田 克美



7月1日〜7月15日 誕生おめでとうございます 佐藤 隆(孝一長男) 大堤 沢田 恵(直儀三女) 小田 齋藤加代子(守三女) 古閑 成田健哉(至啓長男) 西住吉 仲村明信(富士二男) 今泉 畠山直子(正行長女) 脇 成田るみ子(修一郎三女) 四渡 畠山美由紀(芳長女) 二本杉

二人の前途を祝福します

黒滝 隆志 西横町
中嶋 聖子 南鷹巣
鳴海 茂雄 新旭町
金谷 洋子 新旭町
出川 勝正 糠沢
門間 トシ子 糠沢
正田 陸彦 合川町
長崎 ゆり子 大野尻

おみやみ申しあげます

中嶋 クニ(63) 小ヶ田
佐藤 ワキ(80) 街道町
金沢民三郎(35) 古閑
貝塚 淳一(32) 桜木町